

保育園キッチン

A 団らん・優しいキッチン

コンセプト

「お迎えのついでに」

現代の未就学児をもつ核家族において、共働きで料理をする時間・気力がない、また専業主婦（夫）であっても、子供から目が離せないなどの理由によって食事が疎かになっている現状がある。そこで、保育園のお迎えにいったついでに親子達が協力しあって料理ができるキッチン进行提案。

コンテンツ

場所：保育園のキッチン（テーブルをおける場所と子供が遊べるスペースを増設）

時間：毎日17:00～20:00

料金：定額制

- ・料理をする人、子供の世話をする人で役割分担することで負担が減る。
- ・他の人と料理の交換をすると、品数や交流が増え、時間短縮にもなり、レシピの幅も広がる。料理上達も見込める。
- ・子は近くで楽しそうに料理をする親を見ることで、料理に興味を持つことに繋がる。
- ・子供同士の交流も増え、食が細い子でも他の子に誘発されきちんと食べるようになることにも繋がる。
- ・家に持ち帰り家族で食べる、もしくは配偶者の帰りが遅い、または配偶者がいない場合などはこの場のテーブルで皆と食べることでいつでも団らんすることができる。

